

# 会 議 録

## 1 会議名

第2回名立区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 協議事項（公開）

○ 地域活動支援事業の審査について

### (2) その他の事項（公開）

○ 令和元年度第3回地域協議会の開催予定

## 3 開催日時

令和元年5月25日（土）午後1時から午後5時15分まで

## 4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

## 5 傍聴人の数

1名

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：奥泉稔、木村和子、草間照光、高宮秀博、塚田正、原田秀樹、二宮香里、  
三浦元二
- ・ 事 務 局：今井所長、小林次長（総務・地域振興グループ長兼務）、沢田市民生活・  
福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、渡邊班長、佐藤主任

## 8 発言の内容

### 【渡邊班長】

- ・ 会議の開会を宣言。
- ・ 上越市の地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

### 【塚田会長】

- ・ 挨拶
- ・ 所長に挨拶を求める。

【今井所長】

- ・挨拶

【塚田会長】

- ・事務局に資料の説明と会議録の確認者の発表を求める。

【渡邊班長】

- ・資料の説明
- ・会議録の確認：原田委員、三浦委員

【塚田会長】

- ・協議事項、「地域活動支援事業の審査について」を事務局に説明を求める。

【渡邊班長】

- ・資料No.1、2に基づき審査開始に当たり説明を行う。

【塚田会長】

- ・プレゼンテーションを開始する。
- ・事業No.1「名立区いきいきサロン運営事業」について提案者に説明を求める。

【提案者】

- ・事業の説明を行う。

【塚田会長】

- ・事業No.1について、委員に意見や質問を求める。

【奥泉委員】

- ・今回の事業で購入を予定している座イスの保管場所はどこか。

【提案者】

- ・座イスはサロンの主な会場である集会場に保管する予定

【高宮委員】

- ・提案書に記載されている9団体で51人という構成員数は参加者を含めたものか。

【提案者】

- ・運営スタッフやボランティアの数であり、参加者は数に入れていない。参加者は年間のべ920人

【高宮委員】

- ・参加者の延べ人数の中で対象者は何名か。

【提案者】

- ・地区によって多い少ないはあるが、1年の参加者の延べ人数920人のうち12か月で割り、さらに団体数の9で割ると概ねの各団体の参加者の数は算出される。小泊地区が最も多く20数人程度、他は10人前後位。参加者も年々高齢化しており、足が痛くて座れないため、座イスが必要である。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.2「ポニーふれあいパーク in 名立事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.2について、委員に意見や質問を求める。

**【奥泉委員】**

- ・何年か事業を継続しているが、園児や保護者の反応はどのようなものか。

**【提案者】**

- ・最初は園児と園の職員のみ参加であったが、当日見に来てもらう保護者や園児の兄弟等が年々増え、写真の撮影やエサやりの体験を行い、非常に喜んでもらっている。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.3「2019年 ふるさと交流事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.3について、委員に意見や質問を求める。

**【奥泉委員】**

- ・ひまわりの輪作地についてであるが、この付近では津南町が町ぐるみで取り組んでいるので、今後、この事業で視察等を検討してはどうか。

**【提案者】**

- ・津南町の方の意見も聞いたが、津南町では様々な場所を転々としてひまわりを植えることができる。一方、我々はひまわりを植える場所が限られており、そばを2年間植えたりしてみたりして、試行錯誤している。意見は参考にさせていただく。

**【三浦委員】**

- ・事務局に質問だが、この事業の事務用消耗品は昨年度も同じ形で出てきたのか。事務用の消耗品でプリンターのリース料が84,000円と計上されているが、このプリンターも以前、地域活動支援事業で購入したものと記憶しているが、会の事務運営費的なものまで計上してよいのか疑義がある。もちろん、ひまわりの観賞会やミニキャンドルロードの活動に必要なのは理解できる。経費の按分は難しいと思うが、リース料を一括で計上したところがどうかと思う。

**【渡邊班長】**

- ・昨年度も同じ形で申請がされていた。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.4「名立区赤野俣町内会地域活性化事業 ～赤野俣イルミネーションロード～」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.4について、委員に意見や質問を求める。

**【奥泉委員】**

- ・平成27年度からこの事業を実施しているが、この事業によって町内会の雰囲気はどのようになったか。

**【提案者】**

- ・町内の方々はお盆と年末のイルミネーションの飾りや見せ方等を工夫しながら、町内が明るくなればという思いをもって取り組んでいる。

**【奥泉委員】**

- ・町内のまとまりは大切なので、ぜひ頑張って取り組んでもらいたい。

**【二宮委員】**

- ・錆びた大型のライトはどこに設置したのか。

**【提案者】**

- ・故障したライトはトレッドライトといい、100個位ライトがついている1本5mのものが7本下に広がるようになっており、流れるように点滅するもので、屋外用とあったが塩害により断線した。大型のライトは町内の目立つ場所や名立園に設置したもの。

**【三浦委員】**

- ・イベントとしてプロダンスを選択した理由は何か。

**【提案者】**

- ・昨年は独自で糸魚川のストリートダンスの団体を呼んだ経緯もあり、私も社交ダンスに関わっているので、イベントとしてダンスが良いのではということで選択した。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.5「スポーツを通じた地域交流と健康増進事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.5について、委員に意見や質問を求める。

**【奥泉委員】**

- ・今まで実施していたカーリングの参加者はどのくらいか。

**【提案者】**

- ・概ね20～30人位。今回は他地区の行事と日程を重ねないようにして、小学校や中学校にチラシを配布し多くの参加者を確保する予定。

**【木村委員】**

- ・大会は年1回11月のみの開催か。
- ・それまでの練習は7月と10月の2回のみなのか。
- ・参加者は20～30人の見込みか。

**【提案者】**

- ・大会は例年1回の開催としている。

- ・まず、役員が競技の内容を理解する機会が必要であるため、7月に勉強会を開催し、10月の練習会はチラシで周知して地区の方に参加してもらい、大会当日の午前中にもう一度練習会を行う予定。
- ・今回はろばた館での開催を予定しているので、ろばた館にもチラシを掲示し、以前は北部の小学生が参加したこともあったので、区域外からも参加者を募りたい。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.6「横町第1・2セントラルパークづくり事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.6について、委員に意見や質問を求める。

**【奥泉委員】**

- ・エンジンポンプの購入先はどこか。また、ポンプの年間のメンテナンス費も計上されているのか。

**【提案者】**

- ・ポンプはホームセンターで購入予定。メンテナンス費も事業費に計上されている。

**【塚田会長】**

- ・今の説明の中ではイスも少し用意されているとのことであり、非常に憩いの場所ということが感じられ、市営バスの路線のそばにあるので、皆さん喜んでいるのがよく解るが、看板は設置しているか。

**【提案者】**

- ・去年の地域活動支援事業のプレゼンテーションの際に委員から看板の設置について提案を受けたが、去年は花壇の整備を優先したため看板は設置しなかった。
- ・今年度は掲示板を設置し、色々な情報の発信を予定しているが、できればそれに合わせて軽易な看板の設置もできると考えている。

**【奥泉委員】**

- ・看板の設置は予算的に問題ないか。

**【提案者】**

- ・町内会で看板作製できる方がいるので、相談しながら進めていきたい。

**【高宮委員】**

- ・町内の空地を利用しているとのことであるが、第3、第4のセントラルパークの予定はあるか。

**【提案者】**

- ・横町山、川の町内会では花壇に活用できるような空地はない認識である。大町地区の他の町内会でも空地が目立っている状況なので、そのような町内会にこの取組が波及し、地域全体に憩いのある空間が創りあげられればよいと考えている。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.7「2019名立篠笛同好会演奏活動事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.7について、委員に意見や質問を求める。

**【高宮委員】**

- ・芸術文化フェスティバルで演奏したことはあるか。

**【提案者】**

- ・今まで演奏したことはない。

**【高宮委員】**

- ・芸術文化フェスティバルで演奏し、会の活動を周知してはどうか。

**【提案者】**

- ・今まで、講座の際に何度か、芸術文化フェスティバルでの演奏について会員に打診したが、会員の日程も合わず、1団体の演奏時間の都合もあり、出演できなかった。
- ・我々も承知はしており、できれば演奏する機会に参加させていただきたいと思っている。一昨年までは北部地区の敬老会に出演し篠笛の音を地域の皆さんに聞いただけ場をつくってきている。

**【奥泉委員】**

- ・報酬費の件であるが、講師は名立区の方をお願いしているのか。

**【提案者】**

- ・講師は名立里神楽保存会の楽人2名に依頼している。年間数回来てもらい指導及び篠笛の演奏をしてもらっている。箏篳（ひちりき）は演奏が非常に難しいため、今年度も指導をお願いしており、このように報酬費として計上した。

**【奥泉委員】**

- ・講師の方はこの金額で承諾しているのか。

**【提案者】**

- ・ご理解いただいている。

**【塚田会長】**

- ・将来的に雅楽の笙や太鼓へ幅を広げる予定はないか。

**【提案者】**

- ・今の段階では、篠笛にしっかり取り組み、篠笛を吹ける方を増やしたい。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.8「2019名立駅マイ・ステーション作戦事業～名立駅移転50周年記念②～」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.8について、委員に意見や質問を求める。

**【奥泉委員】**

- ・駅はきれいに清掃されているが、トイレの石鹸等は設置できないか。

**【提案者】**

- ・今の話は名立駅マイ・ステーション作戦の要望と一緒にえちごトキめき鉄道につなげる。

**【高宮委員】**

- ・演奏は3回とあるが、どのような方が出演する予定か。
- ・また、大判焼きは参加者に無料配布するものか。

**【提案者】**

- ・イベントについては季節に合わせて開催しており、特に今年は10月に名立駅移転50周年の節目を迎えることから10月のイベントをメインに進めたい。また、演

奏については、区内で活動しているバンドや篠笛同好会や合唱団等の発表の場となった方が良いので、区内の団体に協力いただきイベントの時に演奏してもらっている。

- ・大判焼きはマイ・ステーションのイベントでは定番となっており、楽しみにしている方も多い。実行委員会で道具を所持している社会福祉協議会に原材料を提供し作ってもらい、参加者に無料配布している。
- ・なお、名立駅マイ・ステーション作戦は区内の様々な団体と連携して演奏や出店等のイベント運営を行っており、無償で協力してもらっている方も多く、単なる一つのイベントにとどまらず、多くの方々に参加してもらっている。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.9「名立中学校校歌復元活動事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.9について、委員に意見や質問を求める。

**【三浦委員】**

- ・今回は主に廃校になった学校の校歌に焦点を絞り、愛校心や郷土愛を育てていく趣旨は理解できるが、中学生ならばもっと視点を広げて、校歌を契機としてその学校の地域における歴史や廃校の経緯を調べる等の取組はできないものか。

**【提案者】**

- ・毎年、総合的な学習の中で、地域の現存するものを含めて歴史の振り返りや調査をする機会を持っている。その中で、校歌だけでなく、学校の歴史や経過等を学ぶことは可能と考える。委員の意見を参考として進めていきたい。

**【奥泉委員】**

- ・ドローンによる空撮の費用は事業費に含まれていないのか。

**【提案者】**

- ・ドローンによる空撮については建設会社から協力の申し出があったため、桜の時期4月の天候の良い日に撮影した。そのような経緯もあり、その映像も入れたいということで校歌と一緒にDVD化することにした。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・事業No.10「ふるさと不動地区・水源の森歴史探究事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.10について、委員に意見や質問を求める。

**【奥泉委員】**

- ・不動から林道南葉山線は通行できない状況でかなり活動も苦勞されているように思われるが、会から行政へ名立側からの林道の通行について働きかける予定はないか。

**【提案者】**

- ・様々な方面からその話は聞く。基本的には林道であるので、廃棄物の不法投棄対策や落石の危険防止などが解決しないと自由な通行は難しいと思う。どうしても必要があれば通行について許可を受けることができるとも聞いている。今回もこのような事業については森林組合を通じて市に通行の許可を求めているので、何かあれば相談を受けながら進めていきたい。

**【奥泉委員】**

- ・ぜひ事業を継続して進めてもらいたい。

**【塚田会長】**

- ・この事業に対する地域の皆さんの士気はどうか。

**【提案者】**

- ・不動地区の3集落で他団体と活動を調整しながら、地域住民の参加を促したい。

**【三浦委員】**

- ・最終的には起業につなげるものと思っているが、どの辺りまで地域の役割として想定しているか。

**【提案者】**

- ・林業経営については地元の森林組合が主体となるが、収益は森林組合が得て地元還元される。現在我々が、その過程について進めており、再来年頃には森林組合による林業経営が本格化すると考えている。

**【二宮委員】**

- ・団体の構成員数は65世帯とあるが人数は概ね何人か。

**【提案者】**

- ・65世帯は集落全体の世帯数で人数は概ね250人位である。

**【二宮委員】**

- ・役員は23人もいるのか。

**【提案者】**

- ・町内会長、副町内会長、老年会、壮年会、こども会、青年会等の方々が役員になっている。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。
- ・プレゼンテーションが予定より進捗しているため、次の事業の提案者の説明の前に「令和元年度第3回地域協議会の開催予定について」事務局に案の説明を求める。

**【渡邊班長】**

- ・日時：令和元年6月25日（火） 午後6時30分から

**【塚田会長】**

- ・事務局案でよいか委員に確認し、承諾を得る。
- ・ほかに何かあれば発言を求める。

**【小林次長】**

- ・前回の地域協議会で質問のあった林道南葉山線について、5月10日に担当課や地元関係者と現地調査を行った結果、大きな被害は確認されなかった。今後、路面や側溝の清掃をすれば通行が可能になるが、落石の危険性があることから一般の通行は許可しないこととなった。ただし、今までどおり森林の管理と慰霊等で登山する場合などは許可を受けて通行する取扱いであるのでご理解いただきたい。なお、妙高市側のゲートは閉鎖のままとなる。
- ・江野橋について、県に確認をとったところ、5月のゴールデンウィーク明けに調査業務委託の発注を予定していたが、事務処理の遅れにより6月中旬の発注予定となった。9月末を調査の完了時期とし、安全に通行が可能と確認されれば解放したい、それまでは確定的なことは言えないとのことであった。これからも都度県に確認し、新たな情報がわかり次第報告させていただく。

【沢田G長】

- ・前回の地域協議会で質問のあった新保育園の内覧会について、保育課に確認したので報告させていただく。開園式は平成28年度の吉川区の保育園の例を踏まえ、4月の月上旬の予定であるが、開園式後に市民向けに内覧会を予定しているとのこと。
- ・新保育園の名称の件であるが、運営を依頼する法人が決定するとのことであるが、「名立たちばな保育園」という名称を案として調整していると聞いている。

【塚田会長】

- ・事務局の報告に対し、意見・質問を求める。

【高宮委員】

- ・時期も近くなっているが、今年度の不動山登山は実施する予定か。

【沢田G長】

- ・体育協会からは7月15日に実施予定と聞いている。

【奥泉委員】

- ・参加者は抽選で決める予定か。関西から参加する方もおり、公平に情報を発信し、問題が発生しないよう進めてもらいたい。

【沢田G長】

- ・参加者は昨年と同様に抽選で決める予定と事業主体の体育協会から聞いている。

【三浦委員】

- ・江野橋の件であるが、今がシーズンということもあり自転車の通行が頻繁であるが、迂回路の表示がないため、表示するよう県に伝えてもらいたい。
- ・今年度もクマの目撃情報が多いが、昨年と同様に看板や爆音機設置の対応のみか。追加の対応を検討してもらいたい。
- ・私の所にハザードマップが送付されたが、詳細の説明会は予定されているか。また、名立地区公民館が避難所として記載されているが、我々は体育館と認識している。他区でも体育館と表記しているので、住民が混乱しないように確認してもらいたい。

【小林次長】

- ・江野橋の迂回路表示については、県に話を伝える。
- ・ハザードマップの説明会の開催予定について、総合事務所では話を聞いていない。名立地区公民館における避難場所は体育館であり、表記については混乱が生じないように、機会をとらえて危機管理課に修正を申し入れする。

【沢田G長】

- ・クマの対応については、現時点では昨年と同様に看板や爆音機設置の対応により状況を注視している。今後、さらに多くの目撃情報があった場合は、環境保全課と対応を協議する。

【奥泉委員】

- ・出水期の前に県道の側溝清掃をお願いしたい。
- ・県道のカーブ沿いで牛木組の倉庫の北側の竹林であるがかなり伸びており、竹も道路に落ちている場合があるので、県に付近の道路パトロールを強化するように要請してもらいたい。

【小林次長】

- ・県に話を伝えるので、後で具体的な場所を教えてください。

【塚田会長】

- ・防災行政無線で今の時期になってもまだ「春の小川」が流れているが、行政が流す音楽として時季をとらえたものにならないのか。

【小林次長】

- ・防災行政無線のルール等を確認する。

【二宮委員】

- ・クマを捕獲した時は、広く地域や地域協議会に情報提供できないのか。住民の安心感につながると思う。

【沢田G長】

- ・環境保全の観点もあるので広く周知することは難しいと思う。農政課で昨年度の捕獲件数を把握しているので、確認のうえ、地域協議会に報告させていただく。

【塚田会長】

- ・前回の地域協議会で「ろばた館の存続に向けて」を自主的審議事項として取り上げて検討してきたが、個別施設計画が決まっていないので、少し待ってもらえないかという話があった。我々も任期が1年を切り、何らかの形にしなければならないという中で考えてほしいという話を委員の皆さんにしたが、6月に今後の進め方について協議していきたい。
- ・時間になったため、再び「地域活動支援事業の審査について」を議題とする。

- ・事業No.1 1 「『名立 IC 前の里山・宇山整備』と狼煙上げで賑わいを創出する事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.1 1 について、委員に意見や質問を求める。

**【奥泉委員】**

- ・のぼり旗のポールは予算計上しているか。

**【提案者】**

- ・事業提案書の支出の部に水仙用20本、ヤマザクラ用30本ということで計上している。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。

**【三浦委員】**

- ・確認であるが、今回同一団体の提案が2件あり、合計で100万円を超過するが、名立区採択方針では補助金の上限は100万円としか記載されておらず、1件当たり100万円が上限なのか、1団体当たり100万円が上限なのか不明確である。
- ・同一団体でも補助金100万円以内で事業を分割すれば、いくつも提案できてしまう。補助金の上限を100万円としたのは多くの団体から提案してもらいたいからだったと思う。個人的には1団体の上限100万円が良いと思う。
- ・本件は個別の事項ではなく、いつから適用にするのか慎重に委員全体で決めなければならないと思う。

**【塚田会長】**

- ・広く多くの団体から提案をしてほしい趣旨を鑑みると三浦委員の主張は正しいと思うが、たまたま今回は同一団体の提案で100万円を超えていた。事業が違うという話になり今回受付したのだらうと思う。受付した以上は、今回は処理しなければならないし、次回があれば認識を合わせておかなければならない。事務局はどのように考えているか。

**【渡邊班長】**

- ・採択方針に明記しなければならないと考える。

- ・重要な案件であり、今回は欠席委員も多いので、次回以降に決めていきたい。

**【塚田会長】**

- ・事業No.1 2 「『名立区写真フェア』事業」について提案者に説明を求める。

**【提案者】**

- ・事業の説明を行う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.1 2について、委員に意見や質問を求める。

**【二宮委員】**

- ・翌年以降もこの事業を継続している予定はあるか。

**【提案者】**

- ・1回のみでは皆さんに魅力を理解していただけないと思うので、何回か継続したい。
- ・昨年は直江津で写真コンテストを実施したが、直江津を知らない方々からやって良かったという話も多く聞いているので、名立区もこれを機会に大々的に情報発信して多くの方に知ってほしい。

**【塚田会長】**

- ・意見や質問が終了したため、委員に採点を求める。

**【三浦委員】**

- ・事業No.1 2の採点終了後、事業No.1 3「森大火 130周年記念埋設カプセル開封イベント事業“森町内会の30年前の記憶を再び！”」について、提案者を待っている間にこの事業の補足説明の内容について、このような提案は初めてであり、事務局にどのような経緯で地域協議会に判断を委ねたのか説明を求める。

**【渡邊班長】**

- ・今回の提案は1月位から相談を受けており、当初はタイムカプセルの開封というソフト事業であり、地域の活動ということで、良いのではないかとということであったが、その後、タイムカプセル開封に伴い整備をしたいという相談があったので、整備内容を確認したところ、資料記載のと通りの整備と判明した。
- ・タイムカプセル開封に伴いどうしても必要な整備なのか、どうしても必要でなければ整備部分を除外することも提案してきたが、地域としてはどうしても整備を含めた事業提案をしたいとのことであった。

- ・基本審査に際し、受付するかしないかを含めた、この提案の取扱いを自治・地域振興課に確認したところ、疑義のある内容もあるが全く受付できない案件でもないので、地域協議会で判断を委ねることになるとのことであった。
- ・このような経緯があったため、補足資料を添付させてもらった。

**【塚田会長】**

- ・採択するかは別として提案者の願いを掬い上げること及び広く多くの地域の方々から応募してほしいという趣旨からすれば、疑義の内容にこだわらず対象外の事業でもないために地域協議会の採択を委ねられたと考えているが皆さんはどう思われるか。

**【三浦委員】**

- ・基本審査の基準とは何か。その中に宗教関連の事業は実施できないことが前提として含まれているか。

**【渡邊班長】**

- ・基準は審査方針のとおり、宗教関連の事業は実施できないことが前提として含まれているが、この提案はそれだけではない。

**【高宮委員】**

- ・事業の共有地の整備以外は問題ないと思うが、共有地の整備は宗教関連の事業ではないかとの疑義があるということで、事務局は整備を除くように提案者に伝えたのか。

**【渡邊班長】**

- ・その通り。

**【高宮委員】**

- ・それにもかかわらず、共有地の整備を含んで事業提案がされ、その整備費用が80万円近く掛かるのをみると、提案者はどのように考えているかとの気持ちでいっぱいである。

**【原田委員】**

- ・私はタイムカプセルが整備場所に埋まっているものと思っていたが、そうでなければ整備は事業から除外すべきと思う。

**【二宮委員】**

- ・申請場所が判らずに現地を確認したが、祠の前の鳥居には秋葉神社と明記されており、地元の方が大切にされている神社で、例年の祭典もそこで実施されており宗教活

動をおこなっている場所である。そこにタイムカプセルが埋まっているとのことであるが、宗教的な部分があるので慎重に審査しなければならないと思う。

**【木村委員】**

- ・私も地元であるが、その祠では「風祭」を実施している。ただ、この場所は提案書に記載されているように昔に大火があった際に2度と火災が起きないように祠を立てた経緯がある。宗教活動という側面はあるが、集落としては2度と火災が起きないようにとの思いがあつての活動である。
- ・祠にタイムカプセルが埋まっており、祠に至る道も急で上りにくく、駐車場も余り多くの台数を駐車できない状況である。

**【高宮委員】**

- ・通常は神社の氏子で維持・整備をすべきものとする。

**【塚田会長】**

- ・予定した時間を経過しても提案者が来ないので、提案者が来ているかどうか事務局に確認したが来ていない。なお、提案者がプレゼンテーションをしなかったことは事業の採否に影響するものではない。
- ・時間が経過したので、そのまま採点することについて委員に確認する。

**【三浦委員】**

- ・提案者は来ないということで採点してよいか。

**【沢田G長】**

- ・事務局で先程、携帯と自宅に連絡をしたが電話に出なかった。

**【塚田会長】**

- ・時間が経過したので、そのまま採点することについて再度委員に確認して了解を得たため、委員に採点するよう求める。
- ・全ての事業について採点結果が出たため、審査方針のとおり、それぞれの提案事業ごとに委員全体での協議に入る。
- ・事業No.1、2、4～10の事業について、委員全体での協議に入るも、特に意見がないため、希望額どおりの採択となる。
- ・事業No.3について、委員意見を求める。

**【奥泉委員】**

- ・プリンターのリース料について協議した方がよい。

- ・先程、他の委員から発言があったがプリンターのリース料は他の事業で使用しているものを含めて計上していることに疑義があるので、この事業への使用率を按分して計上すべき。

**【原田委員】**

- ・提案団体に1年間のプリンターリース料が含まれているので、按分可能であれば他の事業と按分するように依頼し、提案書を再提出してもらった方が良い。

**【三浦委員】**

- ・原田委員の意見で良いと思うが、補助額についてはもう一度再提出された提案書を確認し、事務局と会長と最終協議すれば良いと思う。

**【塚田会長】**

- ・事業No.11について、委員意見を求める。

**【原田委員】**

- ・私は審査から外れたが、1団体の限度額が100万円という委員意見があるという通知を団体にしてもらいたい。

**【塚田会長】**

- ・事業No.12について、委員意見を求める。

**【奥泉委員】**

- ・講師の謝礼は見直すべき。

**【三浦委員】**

- ・昨年も講師の招へい費用が高いという委員意見が出された事業があった。先程の説明では報酬を減額してもらった旨の説明があったが、地域の実態に合わせかつ市民の皆さんが参加するフェアなので講師を見直すなり、報酬を減額するなりのという形で事務局を通じて対応を求めべきと思う。

**【塚田会長】**

- ・先程と同様に提案団体に見直しを求め、提案書を再提出してもらうことで委員に確認し了解を得る。

**【塚田会長】**

- ・事業No.13について、平均点が30点未満であったため審査方針に基づき不採択としてよいか委員に確認し了解を得る。
- ・残額が出たため、追加募集の実施を委員に確認し、承諾を得る。

- ・日程について案があれば事務局に説明を求める。

**【渡邊班長】**

- ・6月13日に募集要項を全戸配布し、6月17日から7月10日までの募集とし、7月下旬に開催する地域協議会で審査という考えである。

**【塚田会長】**

- ・日程は事務局案でよいか委員に確認し、承諾を得る。

**【塚田会長】**

- ・他に意見・質問を求めるもなし。

**【渡邊班長】**

- ・事務局からの確認であるが、事業No.3と事業No.12は委員意見を提案者に伝え、事業費の再精査を求めることでよいか。

**【塚田会長】**

- ・2次募集をするために募集額を早急に確定しなければならない。事業No.3と事業No.12の事業費の再精査及び再提案の処理は事務局と正副会長に一任してよいか委員に確認し、承諾を得る。

**【塚田会長】**

- ・他に発言を求めるもなし。

**【奥泉副会長】**

- ・会議の閉会を宣言。
- ・挨拶

## 9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121 (内線 223)

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。